

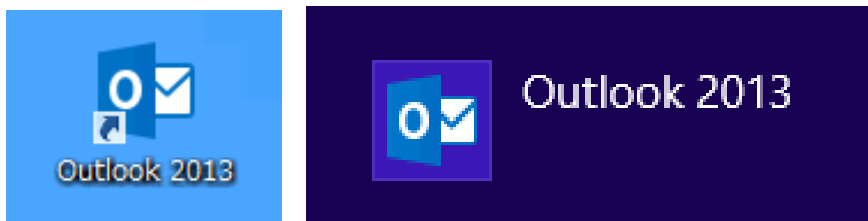
Microsoft Outlook 2013 および 2016 の設定方法

※『アカウント ID 通知書』をご用意下さい。

※画像は Outlook2013 になります。

(1) POP 電子メールアカウントの作成

■ Outlook 2013 (2016) を起動します。



スタート画面 または、デスクトップから起動します。

■ 起動したら左上の「ファイル」をクリックします。



■ 「アカウント情報」から「アカウントの追加」を選択します。



- 「自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする（手動設定）(M)」を選択して「次へ(N) >」をクリックします。

アカウントの追加

自動アカウント セットアップ
アカウントを手動で設定するか、または他の種類のサーバーに接続します。

電子メール アカウント(A)

名前(Y):
例: Eiji Yasuda

電子メール アドレス(E):
例: eji@contoso.com

パスワード(P):

パスワードの確認入力(T):
インターネット サービス プロバイダーから提供されたパスワードを入力してください。

自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする（手動設定）(M)

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

- 「POP または IMAP (P)」を選択し、「次へ(N) >」をクリックします。

アカウントの追加

サービスの選択

Microsoft Exchange Server または互換性のあるサービス(M)
Exchange アカウントに接続して、電子メール、予定表、連絡先、タスク、ボイス メールにアクセスします

Outlook.com または Exchange ActiveSync と互換性のあるサービス(A)
Outlook.com などのサービスに接続し、電子メール、予定表、連絡先、タスクにアクセスします

POP または IMAP (P)
POP または IMAP 電子メール アカウントに接続します

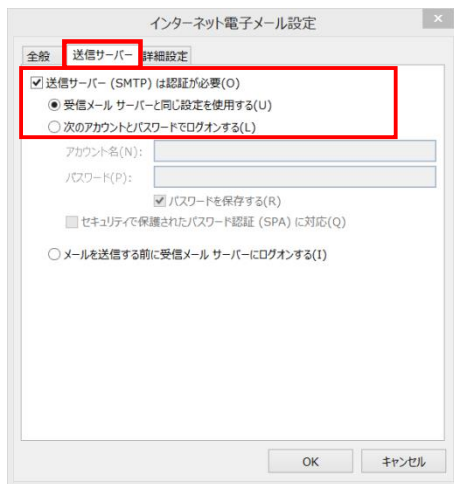
< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

■POP と IMAP のアカウント設定画面が起動します。

表示名	入力内容
名前	※任意の名前で構いません。 例) ひまわり太郎、(株)ひまわり
電子メール アドレス	アカウント ID 通知書に記載されている メールアドレスを入力します。
アカウントの種類	「POP3」
受信メール サーバー	auth.aitai.ne.jp
送信メール サーバー (SMTP)	auth.aitai.ne.jp
アカウント名	アカウント ID 通知書に記載されている メールアドレスを入力します。 例) himawari@hm.aitai.ne.jp
パスワード	アカウント ID 通知書に記載されている パスワードを入力します。
パスワードを保存する。	チェックを入れる
「メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に 対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください」 →チェック無し	

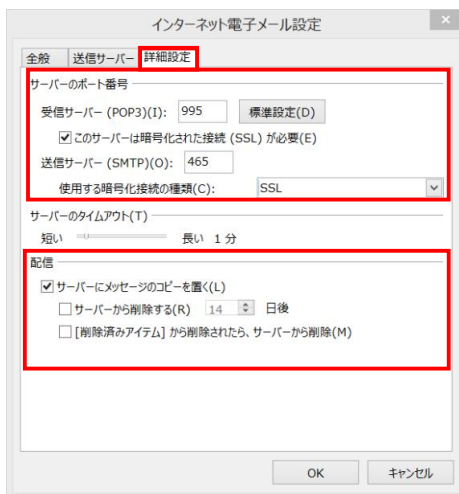
上記を参考に入力後「詳細設定」をクリックします。

- 「送信サーバー」 タブに切り換えます。下記を参考に設定します。



表示名	入力内容
送信サーバー (SMTP) は認証が必要	チェックを入れる
受信メール サーバーと同じ設定を使用する	チェックを入れる
セキュリティで保護されたパスワード認証でログインする	チェック無し

- 「詳細設定」 タブに切り換えます。下記を参考に設定します。



表示名	入力内容
受信サーバー (POP3)	995
このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要	チェックを入れる
送信サーバー (SMTP)	465
使用する暗号化接続の種類	SSL
サーバーにメッセージのコピーを置く	1つの端末のみで受信する場合はチェック無し 複数の端末 (スマホ、タブレット等) で受信する場合はチェックを入れる。
サーバーから削除する	受信した日から削除する日数

以外の枠内は任意となります。

設定後、「OK」をクリックします。

- 画面が戻ったら「次へ(N) >」をクリックします。

- 「すべて完了しました」の画面が表示されます。

- 「完了」をクリックして終了します。

(2) 電子メールアカウントの設定確認

※既に設定した値を変更する場合も以下の手順となります。

スタート画面 または、デスクトップから



Outlook 2013 を起動します。

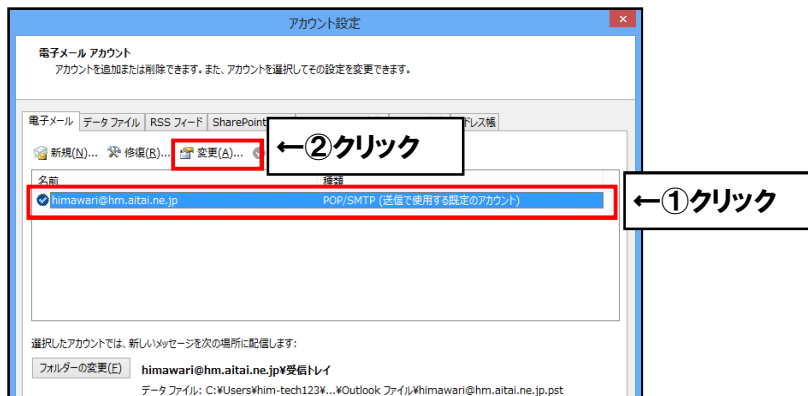
- Outlook 2013 が起動したら左上の「ファイル」をクリックします。



- 「アカウント設定」から「アカウント設定 (A)」をクリックします。



- 設定を確認するアカウントを選択し、「変更」をクリックします。



■POP と IMAP のアカウント設定画面が起動します。

アカウントの追加

POP と IMAP のアカウント設定
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報
名前(N): ひまわり 太郎
電子メール アドレス(E): himawari@hm.aitai.ne.jp

サーバー情報
アカウントの種類(A): POP3
受信メール サーバー(I): auth.aitai.ne.jp
送信メール サーバー (SMTP)(Q): auth.aitai.ne.jp

メール サーバーへのログイン情報
アカウント名(U): himawari@hm.aitai.ne.jp
パスワード(P): *****
 パスワードを保存する(B)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。
アカウント設定のテスト(I)
 「次へ」をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

新しいメッセージの配信先:
 新しい Outlook データ ファイル(W)
 既存の Outlook データ ファイル(X)

参照(S) 詳細設定(M)...

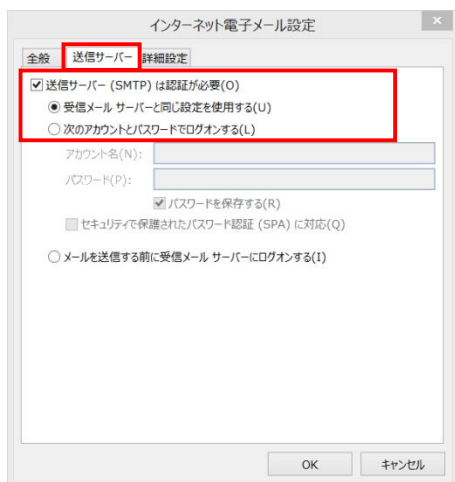
< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

表示名	入力内容
名前	※任意の名前で構いません。 例) ひまわり太郎、(株)ひまわり
電子メール アドレス	アカウント ID 通知書に記載されているメールアドレスを入力します。
アカウントの種類	「POP3」
受信メール サーバー	auth.aitai.ne.jp
送信メール サーバー	auth.aitai.ne.jp
アカウント名	アカウント ID 通知書に記載されているメールアドレスを入力します。 例) himawari@hm.aitai.ne.jp
パスワード	アカウント ID 通知書に記載されているパスワードを入力します。
パスワードを保存する。	チェックを入れる
「メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください」 →チェック無し	

以外の枠内は任意となります。

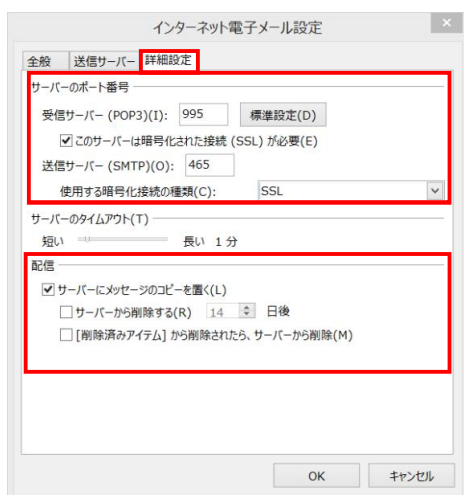
上記を参考に入力後「詳細設定」をクリックします。

- 「送信サーバー」 タブに切り換えます。下記を参考に設定します。



表示名	入力内容
送信サーバー (SMTP) は認証が必要	チェックを入れる
受信メール サーバーと同じ設定を使用する	チェックを入れる
セキュリティで保護されたパスワード認証でログインする	チェック無し

- 「詳細設定」 タブに切り換えます。下記を参考に設定します。



表示名	入力内容
受信サーバー (POP3)	995
このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要	チェックを入れる
送信サーバー (SMTP)	465
使用する暗号化接続の種類	SSL
サーバーにメッセージのコピーを置く	1つの端末のみで受信する場合はチェック無し 複数の端末 (スマホ、タブレット等) で受信する場合はチェックを入れる。

以外の枠内は任意となります。

設定後、「OK」をクリックします。

- 画面が戻ったら「次へ(N) >」をクリックします。

- 「すべて完了しました」の画面が表示されます。

- 「完了」をクリックして終了します。